

山形県の湧水【置賜地域】

平成27年11月 山形県調べ

湧水の名称		所在地	概要等	湧水保全活動等
名称	ふりがな			
<b>米 沢 市</b>				
慶次清水	けいじしみず	万世町堂森	○万世町堂森の善光寺の北東、八幡原野球場の西側の雑木林の中に人知れず湧き出ている。 ○現在は梓川地区の水田の補水として重宝されている。 ○江戸初期に「かぶきもの」として知られる前田慶次が庵を結んだことから、慶次清水と呼ばれる。	個人3名の所有地。米澤前田慶次の会で春に泥上げ、草刈を年に2、3回実施している。
八幡清水	はちまんしみず	六郷町	○今もなお使用され掘金方面の田水を豊かにしている。	堀金大字会(川西町)管理
長清水	ながしみず	六郷町	○今もなお使用され掘金方面の田水を豊かにしている。	堀金大字会(川西町)管理
館清水(小山田清水)	だてしみず	広幡町	○今もなお使用され掘金方面の田水を豊かにしている。	堀金大字会(川西町)管理
澄心の泉	ちょうしんのいずみ	大字赤崩(錦堂薬師堂)	○この水を飲むと「臨終正念」の効用があると言われている。 ○泉を汲みに来る人もいる。	普門院管理
滝の清水	たきのしみず	小野川	○清水山の山麓より湧き出ている。 ○「小野小町」がこの温泉を開湯してから千年の長きに渡り、絶える事無く湧き出ている。 ○この冷水を飲むと「美人」「長寿」「健康」になると言われており、多くの人が汲みに来る。 ○現在は温泉が混入したためか、水量水質に変化がみられる。(H27.9)	滝の清水保存会(現在代表不在)
<b>長 井 市</b>				
三階滝	さんがいたき	寺泉地区桑沢	○長井市の北西に位置する県道11号から、「あやめ温泉桜湯」を越え、山へ分け入った場所にある。 ○滝周辺に湧水があり、神秘的な雰囲気につつまれたパワースポットとなっている。 ○三階瀧神社があり、例祭を毎年8/30(前後になる年もあり)を実施している。	地元の地区の皆さんによる「三階滝保存会」を発足し、年に数回(1~2回程度)林道から滝までの参道を下刈り等の整備を実施。
<b>南 陽 市</b>				
新田堤	しんでんづつみ	新田地内	○人工の堤で、水源が湧き水となっている。 ○堤内に泥炭の浮島があり、一帯の環境と動物・植物は、白竜湖周辺の泥炭形成植物群落の従前の姿に類似している。	地元水利組合が周辺の清掃、草刈りを行っている。
<b>高 畠 町</b>				
川の清水	かわのしみず	竹森細越	○古来から年間通して一定の温度、水量で湧き出しており、地元の方々に親しまれている。	管理組合があり、維持管理をしている。

大滝	おおたき	二井宿	○大滝は古く修験道の霊場であった。	社団法人愛林公益会が中心に地域住民と保全活動を行っている。
大笹生の清水	おおざそうのしみず	竹森大笹生	○口碑によると工藤大学がこんこんと流れ出る石清水のそばに居を構えたことから、「大学清水」とも呼ばれ、今も岩清水は流出している。 ○現在は、上流の砂防工事の影響か、水が濁っている。(H27.9)	地域住民が保全活動を行っている。
<b>川 西 町</b>				
情報無し				
<b>小 国 町</b>				
情報無し				
<b>白 鷹 町</b>				
情報無し				
<b>飯 豊 町</b>				
情報無し				